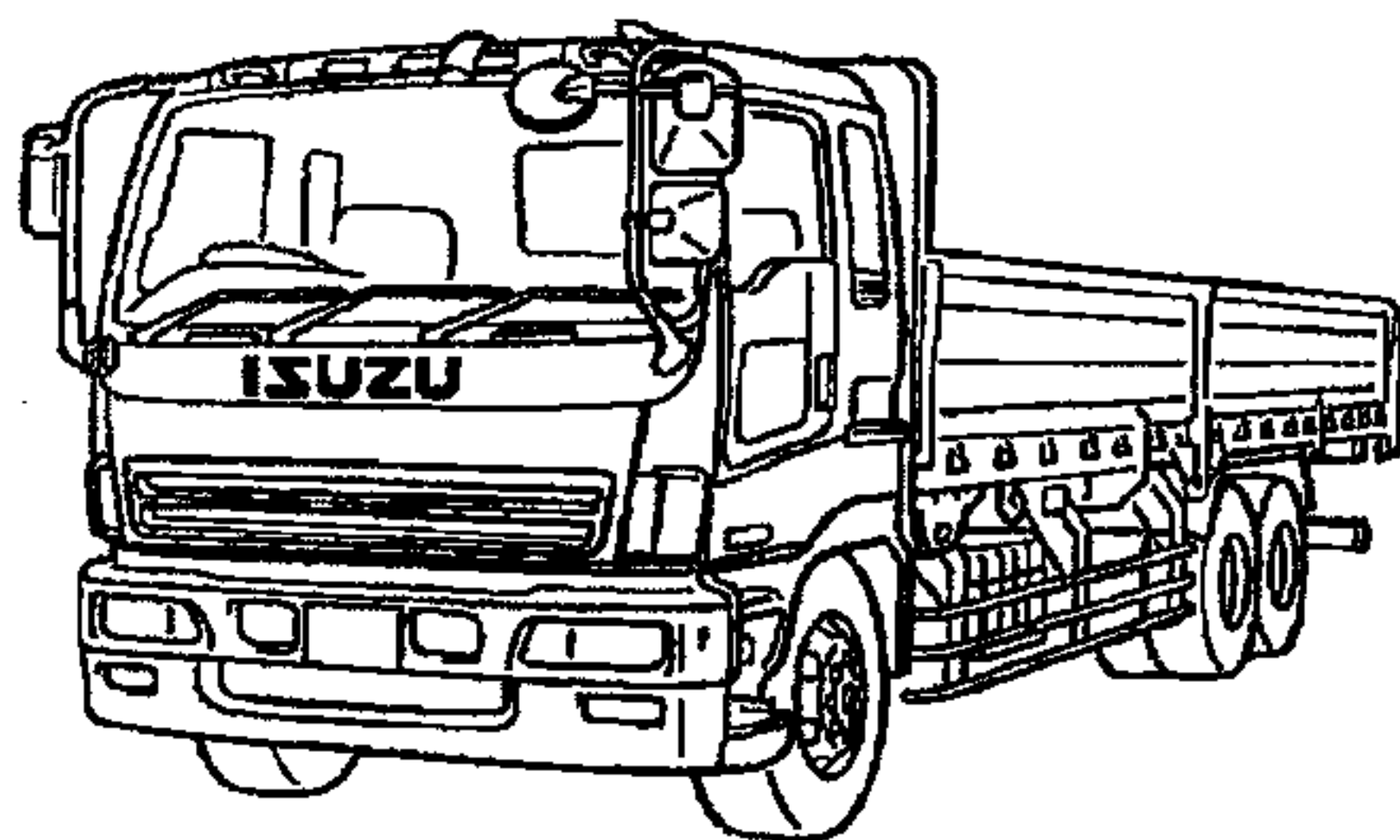
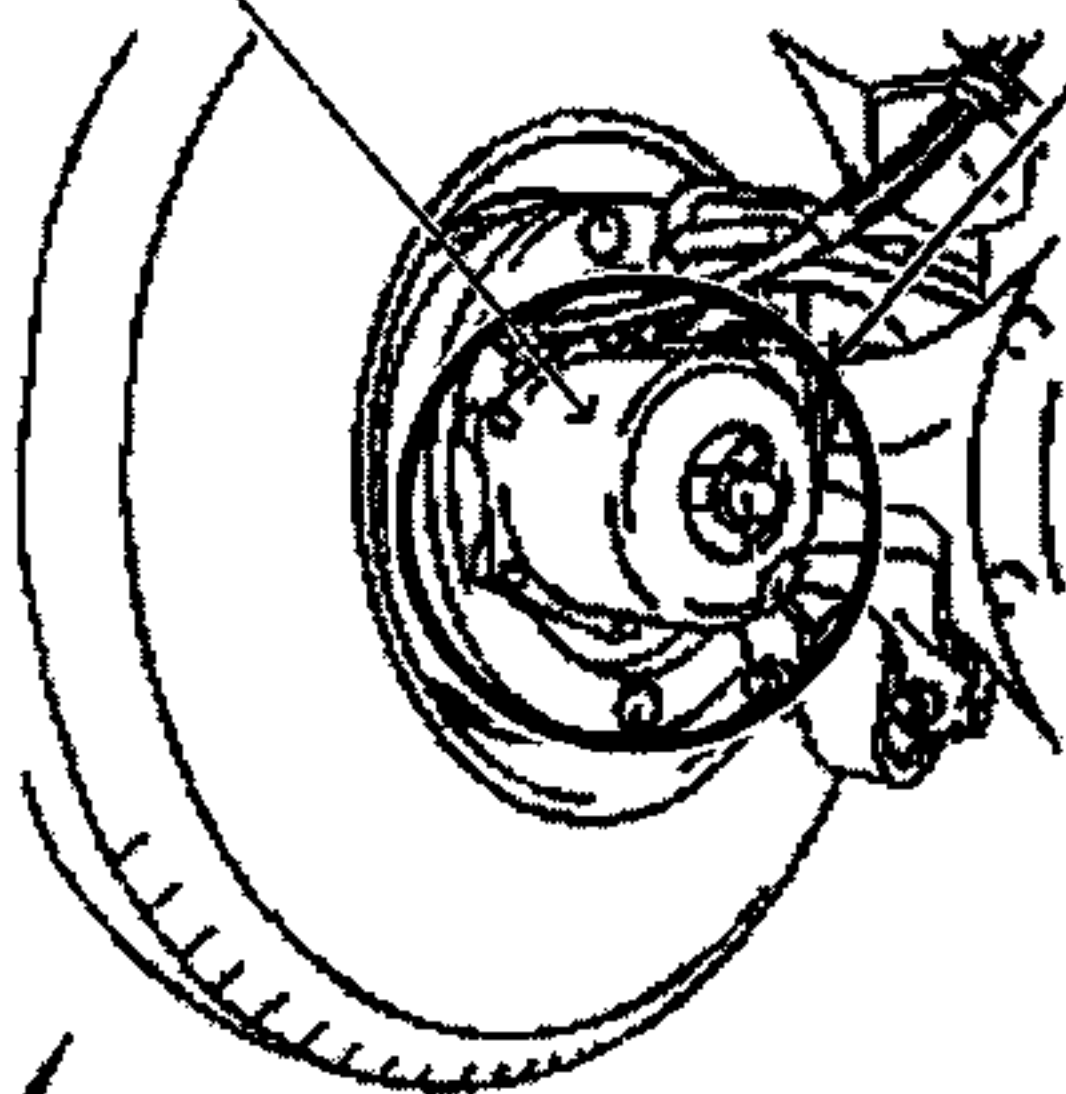


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

エアチャンバ



空気式駐車制動装置において、エアチャンバの空気逃がし機構が不適切なため、チャンバ内に泥水等が侵入することがあり、通気孔がふさがるとともにピストン部のＯリングが振れてスプリング室に空気が漏れ、スプリング室内部の圧力が上がり、ピストンの戻りが不十分となって駐車ブレーキが十分解除されなくなり、最悪の場合、フェード現象を起こすおそれがある。

改善の内容

全車両、エアチャンバを対策品と交換する。

識別

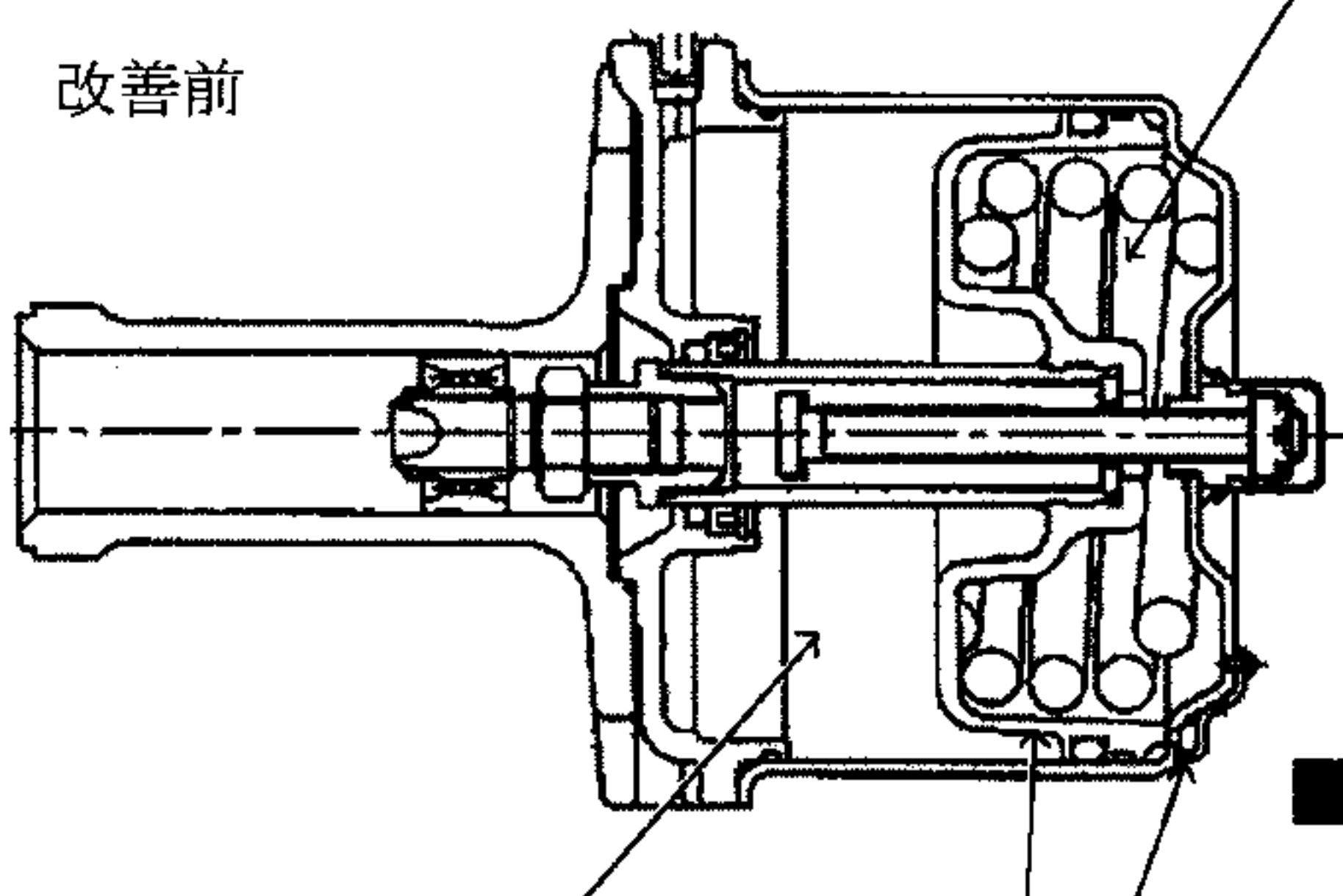
後軸左側のエアチャンバ側面部に黄色ペイントを塗布する。

注: は交換部品を示す。

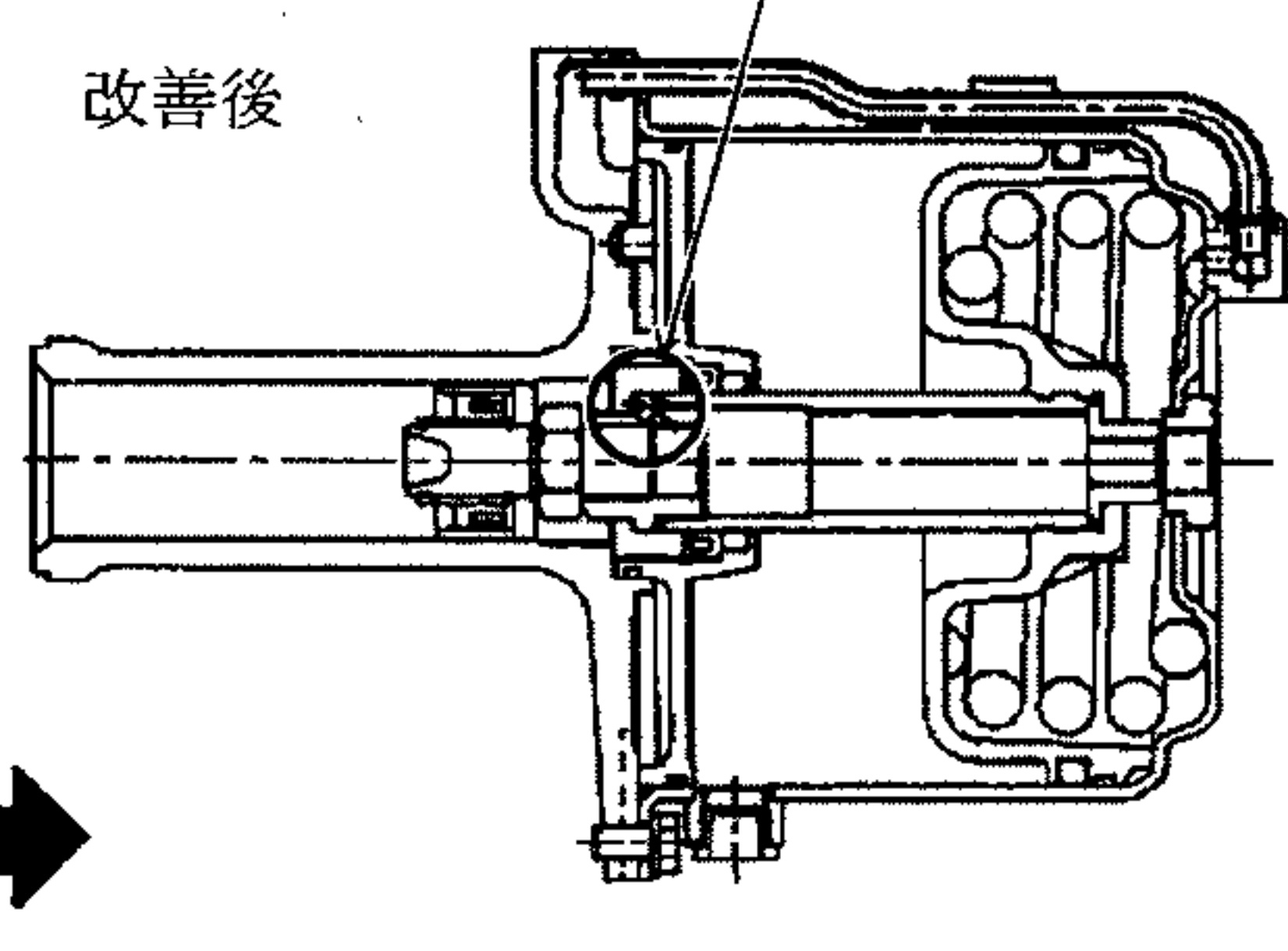
スプリング室

空気逃がし機構

改善前



改善後



高圧室

チャンバピストン

通気孔